

研究に関するお知らせ

【研究課題名】

Spiral flow tube 使用による画質改善に関する検討

【研究の概要と目的】

Spiral flow tube は、従来 CT 用のチューブとして使用されていた T 字型チューブを改良した新たな連結チューブです。チューブ内にらせん流を発生させることで、生理食塩水と造影剤をしっかりと攪拌させることができるのが特徴です。また、造影剤注入後の生理食塩水の後押しにおいても、らせん流により造影剤の輸送効率が改善し、造影効果が向上することが知られています。

本研究の目的は、Spiral flow tube の使用により MRI で得られる画質を評価し、適切な造影プロトコールおよび撮像タイミングを模索することです。

【本研究の対象・方法】

本研究の対象となる方は、過去に当院の MRI 装置（Philips 社製 Achieva 3.0T TX）で MRI 検査が施行された患者様です。Spiral flow tube を用いた MRI 検査から得られる画像の画質評価や、造影剤注入プロトコールを検討する後ろ向き・非介入観察研究です。

【研究機関】

熊本大学医学部附属病院

【個人情報の取り扱い】

- ・研究結果は、学会・学術雑誌等を通じて発表する場合がありますが、その際、患者様の名前・住所など個人を特定できるような情報は一切含まれません。

【本研究への参加と撤回の自由】

- ・本研究のための患者様への費用の負担はありません。
また、研究の対象となる患者様への謝金もありません。
- ・本研究への参加は、患者様の意思で決めていただきますが、たとえ参加を拒否されても患者様への不利益は生じません。また同意された後でもそれを撤回することができ、それによって不利益を被ることも一切ありません。

【問い合わせ先】

研究担当者：熊本大学医学部附属病院 画像診断・治療科 猪山あゆみ

住所：熊本市中央区本荘 1 丁目 1 - 1 電話：096-373-5261